

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

想いと技術をつなぎ、想像を超える未来を切り拓く

② 中長期の経営戦略

1. 社会課題解決による企業価値向上

事業を通じた社会課題解決で持続的な企業価値を向上

3. 経営資本の強化

高度人材の獲得・定着とエンゲージメント向上によるビジネスプロセス変革と生産性向上

2. サービス型事業の成長推進

ICTを軸としたサービス型事業の拡大とITソリューション・キヤノン製品事業の掛け合わせ

4. 2030年のビジョン

人と技術の力で明日を切り拓く事業創造企業グループの実現

③ 対処すべき課題

① キヤノン製品事業の収益性強化

- ・キヤノン製品事業の更なる収益性強化が課題

② ITソリューション事業の拡大

- ・成長事業としてのITソリューション事業の収益性向上を伴った売上拡大

③ 経営計画の推進

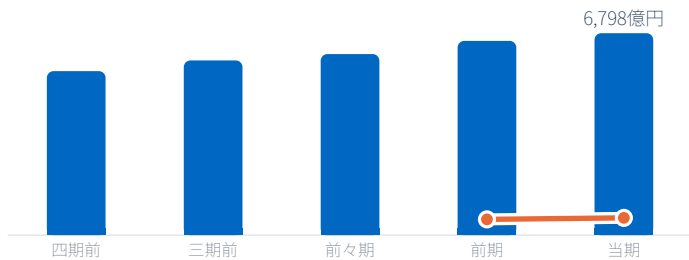
- ・2026-2028中期経営計画に基づく2030ビジョン実現と経営指標達成

面接で使えるポイント

- ・1988年よりキヤノングループの『共生』理念のもとサステナビリティ経営を推進
- ・2024年1月に『未来マーケティング企業』を宣言し社会課題解決を加速
- ・ITソリューション事業とキヤノン製品事業の掛け合わせで新しい価値を提供

証券コード 8060

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,798億円

営業利益率
8.6%

財務健康度
71点 / 100点

要するに

キヤノングループの日本国内における販売・マーケティング機能を担う卸売企業

主力事業・セグメント

- ・Enterprise 37.6%
- ・Area 33.9%
- ・Consumers 21.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高6,798億円の事業規模
- ・営業利益率8.6%の安定した収益性
- ・財務健康度71点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 66.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
849万円

卸売業内 51位/282社

平均年齢
48.4歳

卸売業内 18位/283社

平均勤続
24.6年

卸売業内 2位/282社

女性管理職
6.6%

卸売業内 118位/209社

男性育休
64.2%

卸売業内 116位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

